

中世等妙寺の世界観に思いを馳せる

◎山岳信仰遺跡めぐりトレッキング

修験者になって説明する、山本先生



5月3日、霊山の奈良山で、かつての僧侶・修験者たちの意識を感じてもらおうと「山岳信仰遺跡めぐりトレッキング」奈良山のシャクナゲを見よう」が行われました。

日本山岳修験学会理事の山本義孝先生を講師に、十数名の参加者とともに、当時の修行の場である護摩場などを確認しながら、鬼ヶ城などを散策。修験道では、神様の木とされるシャクナゲが、ちょうど見頃を迎え、桃色の綺麗な花を咲かせていました。

イベント中には、新たな信仰遺跡の発見もあり、参加者はとも感動していました。

美声と笑い声が晴天に響く

◎日吉夢産地グリーンフェスティバル

2団体が共演し、「友よ」を熱唱



4月29日、道の駅日吉夢産地で、「日吉夢産地グリーンフェスティバル」が行われました。

恒例の餅まきで開幕した本イベント。日吉小学生有志による太鼓演奏、日吉輪の会による舞踊や、坊ちゃん劇場の俳優陣による朗読パフォーマンスなど、それぞれの形で武左衛門への思いを表現し、来場者を魅了しました。

また会場内では、武左衛門うどんや焼きそばなど、たくさんのグルメを販売。歌手の空大樹さんや、宇都宮さだしさんたちの迫力ある美しい歌声とともに、訪れた人たちの心と体を満たしていました。

五感で鬼が城山系を堪能

◎「いやしのトレッキング(春)」

聴診器から聞こえる音に驚く参加者



鬼北町トレッキング協会主催の『鬼が城山系の自然を五感で楽しむ「いやしのトレッキング(春)」』が5月8日に開催されました。

23名の参加者は、黒尊林道の登山口・猿のゴルから肩の尾根まで片道約90分程度の初級コースを歩き、鬼が城山系の新緑やシャクナゲ等の花を眺めながら、大自然の空気を吸い込んでいました。

また、ブナやヒメシヤラに聴診器を当て、木の鼓動を聞いた参加者は、「木が脈を打っているようだ」と、驚いていました。大自然に癒された参加者の感動と、笑顔溢れるトレッキングとなりました。

少し早めの夏がやってきました！

◎広見B&G海洋センターオープン

みんなで仲良くプール遊びを満喫



5月5日に、広見B&G海洋センターがオープンしました。

無料開放デーということもあり、オープン当日は、たくさん子どもたちが来場し、一足早く夏を満喫する子どもたちの笑い声が、場内に響き渡っていました。

期間：9月15日(木)まで
料金：高校生以上210円、小中学生100円、小学生未満(保護者同伴)無料
休館日：毎週月曜日
※ただし、祝日の場合は、翌日が休館
問い合わせ
広見B&G海洋センター
☎453111